

火遊びは 絶対にしません！



11月13日、法輪保育園の園児たちが、火の用心を訴えてパレードを行いました。

保育園から役場まで「戸締り用心、火の用心」と元気な声を出していました。

役場に到着後、和太鼓を披露し、火遊びをしないことを誓いました。

これから季節は空気が乾燥しますので火の元には十分に注意しましょう。

町民を火災から 守るために



11月13日、秋の火災予防週間に伴い、町内の各消防団が消火訓練を行いました。

団員は、実際の火災を想定して真剣な表情で訓練に取組んでいました。

訓練後は、消火栓や防火水槽の点検パトロールを行い、火災予防を訴えました。

錦江町を火災から守るため、日夜努力をされている消防団員に感謝いたします。

▶ボールを忘れてクロスプレー



▶ホームランを狙ってフルスイング



でも一番飛び交っていた言葉は「メタボリック」でした。

錦江町で一番、筋肉痛人口が増えた2日間だったのではないでしょうか。

好プレー続出？

10月17日から2日間にわたって第2回430歳以上ナイターソフトボールが開催され、往年の名選手たちが田代総合運動場に集結しました。

7チームが参加したこの大会は、出場選手の合計年齢が430歳を超えてなければならず、平均年齢は48歳以上となっています。

数年ぶりにバットを握る選手、今でも現役バリバリの選手が入り混じり、秋の夜を盛り上げました。そして、この大会の最大の魅力はやはり攻・珍プレーで、ほとんどのイニングで歓声と笑い声が響いていました。その中

戦没者・殉職者を 偲んで



11月13日、町文化センターにおいて錦江町戦没者・殉職者合同追悼式が行われました。

追悼式は、錦江町の戦没者や消防人として殉職された方の御靈を敬うために行われており、当日は、多くの遺族の方が参列されました。

先人の尊い犠牲を忘れずに、戦争のない平和な世界が続くことを願います。

先人たちの 功績を讃える



田代地区の馬場公民館の敷地に勝尾小学校・大根田学舎跡地の石碑が建立されました。

これは、敷地前の道路拡張工事に伴う補償費を、先人たちの遺した財産だから先人たちの為に使おうと、下・馬場・東ノ原、三つの自治会によって企画されたもので、天然の石に碑が刻まれ、その下に、この地で行われた学校教育と学舎制について記されています。